

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	既存メーソンリー構造耐震診断・改修検討 小委員会	主 査 名：松村 晃 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：中島 正愛 主 査 名：勅使川原 正臣
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・〔目的〕 現在多数存在する各種の既存メーソンリー構造（補強コンクリートブロック造、型枠コンクリートブロック造、れんが造等）建築物の耐震性につき、既往の設計法、研究データ、地震被害等の再点検により、適切な耐震診断指針を作成提案するとともに耐震改修の技術を整理考察する。 ・〔年度計画〕 2009 年度：既存各種メーソンリー構造の耐震性に関する資料の収集 2010 年度：既存各種メーソンリー構造耐震診断法・耐震改修法の検討 2011 年度：既存各種メーソンリー構造の耐震診断に関する指針案の骨子作成 2012 年度：既存各種メーソンリー構造耐震診断指針の作成 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：松村 晃（神奈川県）、幹事：加村隆志（神奈川県）、菊池健児（大分大学） 委員：五十嵐泉（神奈川県）、植松武是（北海道立北方建築総合研）、上之菌隆志（ベターリビング）、川上勝弥（小山高専）、黒木正幸（大分大学）、西野広滋（トーヨー）、西山光昭（日本工業大学）、花里利一（三重大学）、前田敏雄（前田建築構造事務所）	
設置 WG (WG 名：目的)	[WG 名] コンクリートブロック塀等の耐震診断・改修指針編集 WG [目的] 2008～2009 年度に活動したコンクリートブロック塀等の耐震診断・改修検討 WG の成果を受け継ぎ、2010～2011 年度にコンクリートブロック塀の耐震診断・改修指針の作成を目指して編集作業を行う。	
2010 年度予算	260,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv. aij. or. jp/kouzou/s5/index. htm

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p style="text-align: center;">目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当初の 2010 年度活動計画に従い、既存各種メーソンリー構造の耐震性に関して 2009 年度に収集した資料を中心として耐震診断・改修法の検討を行った。 2. 併せて参考とする既存鉄筋コンクリート造の耐震診断法との比較検討を行った。 3. 次年度に予定している耐震診断法の骨子作成について討議を行い、そのための耐震診断指針の構成概要を作成した。 4. 2010 年度の活動計画の内容をほぼ達成できた。
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既存メーソンリー構造のうち、無筋の組積造については概して建設年度が古いため既往の資料が少なくかつ耐震性の低いものが多く、その診断手法に関する取り扱いは慎重を要すると思われる。